



▼白熱した議論が繰り広げられた甲佐ブランド「こうさんもん」認定審査委員会



甲佐町に特色ある商品を

第3回「こうさんもん」認定審査委員会

2月23日（土）町農業研修センター「ろくじ館」で、第3回甲佐ブランド「こうさんもん」認定審査委員会が開催されました。

「こうさんもん」とは、町が認定する特産品のこと。同委員会（松永千代蔵委員長）は、学識経験者や特産品の加工や流通、販売の専門家などによって構成され、「甲佐町らしさを表現している商品であること」、「独自性・優位性があること」など7項目の審査基準により、「甲佐ブランド『こうさんもん』」としてふさわしいものであるかを審査。「こうさんもん」として認定された商品については、町として広くPRするとともに、本町の信頼できる優れた商品として販売することができるとしています。

出品者は、商品の特長や、開発にあたって工夫した点などを発表。委員は、認定申請品に対する審査のほか、効果的な販売手法についてなど、出品者にさまざまなアドバイスを行いました。

児童に交通安全呼びかけ

町が防犯・交通安全対策講話を開催

3月15日（金）豊内の甲佐町放課後児童健全育成クラブ「くるみクラブ」で、防犯・交通安全対策講話が開催されました。

児童の防犯や交通安全に対する意識を高めることを目的に、町が主催。同クラブの児童や保護者など約20人が参加し、町くらし安全推進室の清水明室長が講話しました。

清水室長は、「子どもの交通事故は、交差点や路地からの飛び出しなどによるものが多いので注意して。また、知らない人には絶対に付いていかないで」と呼びかけました。



▲「くるみクラブ」で開催された防犯・交通安全対策講話



▲災害時における要援護者への支援の仕方を確認

非常時の協力体制を確認

西寒野区で災害時要援護者の避難訓練

2月22日（金）西寒野区（松井重敏区長159世帯）で、災害時要援護者の避難訓練が開催されました。

災害時要援護者とは、高齢者、障がい者など、自力で避難することが困難な人のこと。実践的な訓練を実施することにより、今後の支援体制の充実・強化を図ることを目的に、町と同区の自主防災会が主催。区民や消防団など、約40人が参加しました。

訓練は、大雨によって緑川の水位が上昇し、町災害対策本部から避難準備情報が発令された想定して開始。災害時要援護者の安否確認や避難支援、災害対策本部への連絡などが行われました。

安全でおいしい給食を

小・中学校のPTA会長が町に食材贈呈

3月21日（木）町内小・中学校のPTA会長から町に、学校給食用の食材が贈呈されました。

贈呈されたのは、タケノコ、ニラなどの地元産の農産物。井藤光徳甲佐中PTA会長らは「地産地消にこだわって安全な食材を厳選しました。子どもの健やかな成長に役立ててください」とあいさつ。贈呈を受けた奥名克美町長は、「この食材を活用して、今後とも町給食センターでおいしい給食を作っていきたい」と話しました。



▲奥名町長（写真右）に食材を贈呈する井藤会長（同左）



▲市街地に並んだ植木市を見て回る見物客たち

春の訪れを告げるにぎわい

第345回甲佐初市

3月9日（土）・10日（日）岩下・緑町の市街地ほかで、第345回甲佐初市が開催されました。

春の伝統の祭りは、甲佐町商工会（中村幸男会長）が主催。会場には、苗木や花苗、庭木などを扱う露天商が約40店並んだほか、商店街によるサンマの大安売りや手づくりカリント・ドーナツ販売、商工会青年部による「つきたてもち販売」、甲佐町文化協会と商工会女性部による作品展、今年で3回目となる「こども相撲大会」なども開催され、大盛況でした。

また、初市名物「五郎飴」の店先は、子どもから高齢者まで多くの人でにぎわいました。

差別のない明るい社会を

平成24年度甲佐町人権教育講演会



▲親子デュオ『FLAT WORLD (フラットワールド)』を講師に招き、「心に熱と光をもとめて」と題して開催された人権教育講演会

3月2日（土）町生涯学習センターで、平成24年度甲佐町人権教育講演会が開催されました。

同講演会は、すべての住民が心豊かに暮らすために、お互いの人権を尊重し合い、差別のない明るい社会の実現を目指すことを目的に、甲佐町人権教育推進協議会（赤星眞照会長）が主催。町民や社会教育関係団体、企業関係者など、133人が参加しました。

講師に、親子デュオ『FLAT WORLD (フラットワールド)』の中山洋一さんと賢一郎さんを招き、「心に熱と光をもとめて」と題してトーク＆コンサートを開催。父の洋一さんが受けた差別体験などを語ったり、体験を基に自ら作詞・作曲した曲などを歌ったりして、参加者に人権同和問題に対する思いや考えを訴えました。

洋一さんは、「差別の正体は、人を見下す感情。他人を差別する人は自分自身をも差別するようになる。人を差別する『心のくせ』を取り除くことで、しなやかに温かい心を持った人間になることができます」と話しました。